

令和6年度 地域国際化協会職員国内研修(事業担当者向け)

地域国際化協会連絡協議会(事務局:クレア多文化共生課)では、毎年、相談窓口での対応にあたる職員の方などを対象に研修を実施しています。

令和6年度は、「令和6年能登半島地震における広域連携による支援体制について」及び「外国人相談窓口で働く方のためのこころのセルフケア」の2つのテーマで、オンラインにて研修を行いました。

研修前半では、公益財団法人福井県国際交流協会の飯田隼人主査より、令和6年能登半島地震における広域連携による支援体制について、幹事協会としてのご経験等をご講義いただきました。

研修後半では、特定非営利活動法人国際活動市民中心(CINGA)高田友佳子コーディネーターより、外国人相談窓口で働く方のためのこころのセルフケアについて、ご自身の相談対応経験などを踏まえてご講義いただきました。こちらのテーマについては、ワークショップも実施し、参加者同士で日々の窓口相談業務における悩みなどを語り合い、こころのセルフケアを実践しました。

研修参加者からは、(研修前半について)「能登半島地震の際のできたこと、できなかったこと、今後に向けてなど、とても参考になる内容だった」、(研修後半について)「相談対応者が、定期的に自身のセルフケアを見つめる時間は大事だと認識した」等の声が寄せられました。今後も、地域国際化協会職員の人材育成に資することができるよう、いただいた意見等を活かして事業を実施してまいります。

1 対象者

地域国際化協会職員(事業担当者)、地域国際化推進アドバイザー

2 日時

令和6年11月6日(水曜日) 13時30分~16時20分

3 開催方法

オンライン開催(Zoom)

4 テーマ

- ・令和6年能登半島地震における広域連携による支援体制について
- ・外国人相談窓口で働く方のためのこころのセルフケア

5 研修内容

時間	所要 (分)	内容	講師
13:30		開会	
13:35 ～ 14:35	60	令和6年能登半島地震における広域連携による支援体制について	公益財団法人福井県国際交流協会 飯田 隼人 主査
14:45 ～ 16:15	90	外国人相談窓口で働く方のための こころのセルフケア 《講義・ワークショップ》	特定非営利活動法人国際活動市民中心(CINGA) 高田 友佳子 コーディネーター(クリニカルソーシャルワーカー)
16:20		閉会	